

避難器具の概要表

防 火 対 象 物 の 概 要								
名 称				所 在 地				
用 途				階 数 (階 層)	地上	階 地下	階 塔屋	階
主 要 構 造 部	耐火構造・準耐火構造・その他()				延べ面積	㎡		
避 難 器 具 の 概 要								
階 別	床 面 積	用 途	収容人員	無窓該当	階段の数	減 免 数	設 置 数	避難器具の種別(個数)
								は()・袋()・緩()
								は()・袋()・緩()
								は()・袋()・緩()
								は()・袋()・緩()
								は()・袋()・緩()
								は()・袋()・緩()
								は()・袋()・緩()
								は()・袋()・緩()
								は()・袋()・緩()
								は()・袋()・緩()
避難器具の種別								
型 式 番 号		第 ～ 号		第 ～ 号		第 ～ 号		第 ～ 号
設置場所の状況 (用途、構造等)								
開口部の大きさ 縦 × 横 (cm)		×		×		×		×
腰 高(cm)								
操 作 面 積 (㎡)								
固 定 位 置								
固 定 方 法								
固定部材にかかる 設 計 荷 重 (N)								
固定部材の許容応力 (N)								
その他								

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 避難器具の種別(個数)欄は、「は」は金属製避難はしご、「袋」は救助袋、「緩」は緩降機を表し、避難器具の種別の後の()内にそれぞれの種別ごとの設置個数を記載すること。